

排出事業者のための有益情報満載ニュースレター

## WASTE TODAY

4月号  
2022

2022.4.26

発行者：株式会社リーテム



## 今月のテーマ

## 「ウクライナ侵攻による環境犯罪」

ロシアのウクライナへの侵攻は2か月以上に及び、無差別攻撃による深刻な被害が続いています。世界が地球温暖化による深刻な環境問題を抱えるなか、ウクライナ戦争は「人類絶滅の危機を加速させる環境破壊をもたらす」と警告されています。

←リーテムCSRレポート  
2002の表紙

## ウクライナのドンバス地方はもともと環境汚染地域

ウクライナのゼレンスキー大統領は4月18日夜に公開した演説動画で、ロシア軍がドンバス地方で大規模な攻撃を始めたと説明しました。ウクライナ東部に位置するドネツィク州とルハーンシク州、通称ドンバス地方には、約4,500の鉱山、製錬所、製鉄所、化学工場があり、古くから重工業と金属工業の中心地です。ドンバス地方の鉱山の多くには、管理不全の放射性廃棄物があるとみられています。この地域は、今年2月のウクライナ侵攻開始よりもずっと以前から、重大な環境汚染地域のひとつと見なされていました。

2014年に始まった対ロシアとのドンバス戦争（※備考）により、放棄された炭鉱から放射性物質やその他の有毒物質が流出しました。坑道は互いにつながっているため、1つの坑道からの汚染水が他の坑道へも流出します。これらの鉱山で洪水が発生した場合に、汚染水が地下水と混ざり合い、飲料水を汚染するとのリスクがあると指摘されています。

現在のウクライナ戦争は、鉱業により汚染された地域を舞台に繰り広げられているのです。



地図（多言語翻訳 Samurai Globalより）

## &lt;ドンバス戦争&gt;

ドンバス地方で2014年から続く、ロシア・ウクライナ間の武力衝突（ロシアによるクリミア併合への抗議）何度も停戦協定が結ばれては協定違反の武力衝突が繰り返され、2022年2月にロシアがウクライナに侵攻し現在に至る。



株式会社リーテム

〒101-0021 東京都千代田区外神田2-15-2 新神田ビル7 F

TEL. 03-5256-7041 Mail. info@re-tem.com <https://www.re-tem.com/>

## 🗨️ ウクライナ全土の60億トン超の有害廃棄物の保管施設が危険

オランダの平和団体PAXやイギリスの紛争環境観測所他、多くのNGOが、ロシアがウクライナ全土の原子力・水力発電所、燃料パイプラインや貯蔵庫、その他の産業インフラを攻撃していると報告しています。

現在、ウクライナでは、60億トンを超える有害廃棄物を保管する約465の施設が、被害を受けるリスクにさらされています。多くの保管施設は水域からわずか数メートルの場所にあり、町の近くにもあります。戦火により破壊された場合は、ウクライナの主要河川の汚染を引き起こします。汚染水は河川を經由して近隣国に、そして海に流れていくのです。



軍事攻撃は深刻な人的被害をもたらすだけでなく、環境を破壊し、劇的に汚染します。これはウクライナ戦争に限った話ではありません。ベトナム戦争（1955-1975年）中に行われた、森林を「間引く」ための枯葉剤の散布が長期間にわたり環境汚染と健康被害をもたらしました。また第一次世界大戦（1914-1918年）の主要な戦場であったベルギーでは、2011年の調査で土壌から高濃度の鉛と銅が検出されたそうです。



## 🍃 編集後記

ICC（国際刑事裁判所）の調査によると、ロシア軍によるウクライナの民間人の集団虐殺、拉致、拷問、性的暴行その他の非人道的な行為が次々と明らかになっているそうです。「戦争犯罪」の被害にあっている罪なき人々を思うと、怒りと悲しみと恐怖を覚えます。同時にウクライナ戦争による「環境犯罪」の結果は、東欧から遠く離れた日本だけでなく地球全体に影響を及ぼすのだとすると、戦争を止めないとならないと強く思います。



コラムの更新やサービスに関するお役立ち情報をお知らせするメールマガジン（月1回程度）を発信しています。配信希望の方は以下の「お問い合わせ」をクリック！項目から「メールマガジン配信希望」を選んでください。<https://www.re-tem.com/contact/>



株式会社リーテム

〒101-0021 東京都千代田区外神田2-15-2 新神田ビル7 F  
TEL. 03-5256-7041 Mail. [info@re-tem.com](mailto:info@re-tem.com) <https://www.re-tem.com/>